



としよだより



相模野小学校図書館

2022 年 10 月

だんだん、くらくらするじかんがはやくなってきました。

山^{やま}の木^きや、はっぱも、すこしずつ、赤^{あか}や黄^{きいろ}色にかわっていきます。

秋^{あき}がきて、しずかに本^{ほん}をよむのに、ちょうどよいきせつになりました。

10月^{がつ}はハロウィンです。ハロウィンの本^{ほん}、まじよの本^{ほん}などもあります。

たくさんよんで、お気に入りをおしえてください。



あたま
頭のたいそうしてみよう！



秋^{あき}においしい「マロン」をタテ・ヨコ・ナナメに一直線^{いっちょくせん}にさがしてみよう！

すでに線^{せん}を引^ひいているものを合わせて、「マロン」が全部^{ぜんぶ}で何個^{なんこ}あるでしょう？

マ	マ	□	ン	ス	□	マ
□	ン	マ	シ	□	ス	□
ス	□	コ	マ	コ	マ	ン
ン	マ	□	□	ン	マ	シ
ン	ン	ス	ン	□	□	コ
マ	□	ン	ン	シ	ス	マ
ス	シ	マ	ン	□	マ	□

お す す め の ほ ん

『ハロウィーンってなあに？』 さく：クリステル・デモワノー やく：中島^{なかじま} さおり

ハロウィーンって、じつはなんだろう？ くわしくしている人^{ひと}はいますか？

どうやってはじまったのか、なにをするのか、この本^{ほん}をよめばわかります！

ちびっこ魔女^{まじょ}のビビといっしょに、ハロウィーンのすべて^みを見てみましょう。



『りんごかもしれない』 さく：ヨシタケシンスケ

テーブルの上^{うへ}のりんご。でも、もしかしたら、これはりんごじゃないもの

かもしれない。大きなサクランボのいちぶかも。なにかのタマゴかも・・・

ひとつのりんごから、あなたはなにを^{おも}思いつきますか？

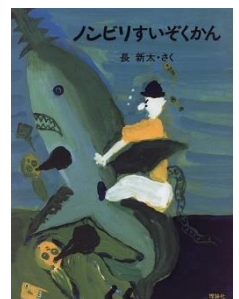


『ノンビリすいぞくかん』 さく：長新太^{ちやうしんだ}

すいぞくかんの魚^{さかな}たちだって、たまにはノンビリ町^{まち}にさんぽにでかけます。

野球^{やきゅう}をみたり、ホテルにとまったりもするんです。

いろいろな魚^{さかな}のはなしを、きいてみてください。



おらせ

10月は「どくしょげっかん」です。

- 本^{ほん}をかりて、スタンプをあつめよう！
- としょかんにあるクイズにちょうせんしてみよう！

おねがい

かりた本^{ほん}は返却^{へんきゃく}日^びまでにかえしてください。

パズルのこたえ 12こ

お す す め の ほ ん

さいばん
『裁判とふしぎなねこ』 さく てしまゆうすけ
作：手島悠介

ぼくたちの学校で、模擬裁判をすることになった。つまり、裁判の劇だ。

ぼくは裁判長の役となって、被告人に判決を言いわたす。人を裁くのが

裁判官なのに、ぼくは自分の罪をかくしていた・・・。



『としょかんライオン』 さく ミシェル・ヌードセン え ケビン・ホークス

ある日、まちの図書館にライオンが入ってきた。人々は太あわてだったが、

メリウェエザー館長は、静かにお行儀よくできるのなら来てもいいという。

やがてライオンは、みんなと仲良しになっていくが、ある日事件が！



ふ め あお そら
『吹き抜けの青い空』 さく しづたにもとこ
作：志津谷元子

「お化け屋敷」といわれる、ぼくの住むおんぼろマンション。来年の1月

には取りこわされるので、今年中に出ていかなければならない。老朽

マンションから立ち退きをせまられる、4家族それぞれの心の交流を描く。



おらせ

10月「読書月間」です。

- 本を借りて、スタンプをあつめよう！
- 図書館にあるクイズに挑戦してみよう！

おねがい

借りた本は返却日までに返してください。

パズルのこたえ 12こ

お す す め の ほ ん

『^{あたま}頭の^{わる}うちどころが^{くま}悪^{はなし}かった熊^{さく}の話^{あんどう}』 作：安東みきえ



きがついたとき、熊は^{くま}頭^{あたま}をおさえてすわっていた。どこかでぶつけたらしいが、さっぱり思い出せない。いったいどうしたのだろう・・・。

^{じんせい}人生について^{かんが}考える、7つの^{どうぶつぐわ}動物寓話。

『^{たれ}誰かが^{さく}うしろに』 作：新美てるこ



^{たれ}誰かが^{あと}後をつけてくるような^{けはい}気配におびえる、かや。^{どうぶつ}動物の話^{はな}し声^{こえ}がきこえる夕菜。桜^{さくら}の木の下に^{した}人影^{ひとかげ}を見る、航太。^{こうた}身の回り^みで起^おこる

^{ふしぎ}不思議な^{げんしょう}現象に^た立ち向かうため、3人は^{にん}調査^{ちょうさ}に^の乗り出すが・・・

『^いむこうがわ^{きっぷ}行きの切符』 作：小浜ユリ



1度だけ使える「^いむこうがわ^{きっぷ}行き」の切符。^ふと^{むこうがわ}の世界^{せかい}に行き、^なになにか^か変わって^{かえ}帰ってきた^{こども}子供たちの5つの^{ふしぎ}不思議な^{ものがたり}物語。ポケットの中に^{なか}むこうがわ^い行きの切符^{きっぷ}が入っていたら、あなたはどこへ^い行きたいですか？

おらせ

10月「読書月間」です。

- ^{ほん}本^かを借りて、スタンプをあつめよう！
- ^{としょかん}図書館にあるクイズにちょうせんしてみよう！

おねがい

^か借りた本は返^{ほん}却^{へん}日^{きやく}までに返^{かえ}してください。

